

みなみん

練馬区立南田中小学校
校長 原田 知樹

学校標語 「笑顔かがやき 優しさいっぱい」

NO. 10

授業再開から1か月が過ぎ、子供たちの気持ちは、もうすっかり元の学校生活に戻ってきたように見受けられます。マスクの着用、手洗いの徹底、密を避けることなどコロナ対応もだいぶ、身に付き、当たり前に行えるようになってきました。コロナウィルスと共に生きていかなければならない昨今、新しい生活様式に慣れるのは、もしかして大人よりも子供たちの方が柔軟に対応できるのかもしれませんが。

畑のじゃがいも 大豊作！！

3月に植えたジャガイモが、臨時休業中にもすくすくと成長し、7月、収穫の時期を迎えることができました。7月1日（水）は、風は強かったものの、暑くはなかったので、熱中症を心配することなくジャガイモ掘りに集中することができました。密を避けるために、ジャガイモ掘りと草むしりの半分に分かれて交替して行い、一つおきの畝で掘るようにしました。大きなジャガイモを見つけた子はもちろん、「大きいのがあったー！」と喜んでいましたが、小さなジャガイモでも、自分で見付けると「おいもがあったよ！」と、とても嬉しそうにしていました。

担任「ジャガイモにはでんぷんがあるんだよ。」

Aさん「でんぷんって、聞いたことあるな。」

担任「調理で、ジャガイモを切った時に、何か、なかった？」

Aさん「うん、ぬるぬるしていた。」

担任「それが、でんぷんだよ。何色している？」

Aさん「白いな。」

担任「それが、乾くと、でんぷんの粉になるんだよ。」

ジャガイモ掘りをしながら、こんな会話が聞こえてきました。経験があるからこそ、Aさんの言葉だな、と思った一幕でした。本来なら、収穫したジャガイモを調理で使って食いたいのですが、今は、調理ができないので、しばらく乾かしてから、全員、家に持ち帰るようにします。子供と一緒に調理をして、ぜひ、味わってください。その他に、時々、ナスやピーマン、ミニトマトなども持ち帰ることがありますが、これらも全て、畑で収穫した野菜なので、ぜひ、家族のみなさんで召し上がってください。その時に、みなみん学級の畑のことを、食卓の話題にさせていただくと、子供たちも喜ぶと思います。最後になりましたが、畑の服の襟付き上着を早速にご準備いただき、ありがとうございました。

新しい生活支援員 竹淵 泉 先生 がいらっしやいました。よろしくお願いいたします。

連絡① 放課後清掃を6年生にやってもらっていましたが、7月6日（月）からは、4、5年生に、清掃をやってもらいます。お知らせしてある下校時刻より、下校は15分ほど遅くなります。

連絡② 凶工の時間は、スモッグ持参か、汚れてもよい服装で登校するようにしてください。